

第46回東電協野球大会

4シーズンぶりに関電工へ優勝旗

5月26日から29日まで、神宮外苑軟式球場で開かれた恒例の東電協野球大会は43チームで争われたが、29日午前の準決勝戦で関東電気工事が3対0で東京電機を、近畿電気工事が10対3で東光電気工事を破って決勝に進出。午後1時30分から関電工対近電工の決勝戦が行われ、熱戦の結果、2X対1で関電工が近電工の4連覇をはばんだ。

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
近畿電気工事	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
関東電気工事	0	0	0	0	0	0	0	2	×	2

優勝 関東電気工事(株)

準優勝 近畿電気工事(株)

3位 東京電機(株)

3位 東光電気工事(株)

最優秀選手 梅田信男投手 (関電工)

敢闘選手 朝 未範内野手 (近電工)